

OISA NEWS

OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

2013. 8

60

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 森 秀文
<http://www.oisa.jp>
編集：広報委員会
事務局：大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097)537-5918
FAX (097)534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

大分県情報サービス産業協会



祇園祭 (日田市)

CONTENTS

- 平成25年度通常総会開催 ————— 2
- 新任役員・顧問紹介挨拶、代表者交代のお知らせ — 3
- 平成25年度協会活動方針 ————— 4
- 新任者紹介 ————— 5
- 平成25年度通常総会記念講演会 ————— 6
- 第20回OISA技術力アップ研修、平成25年度技術研究会説明会
おおいたITフェア、フレッシュさん紹介 ————— 7
- 第22回サウンズコンテストのお知らせ ——— 8

大分県情報サービス産業協会 平成25年度通常総会開催

総会議事

- 第1号議案 平成24年度協会活動報告および委員会事業報告
ならびに平成24年度収支決算承認の件
- 第2号議案 平成25年度協会活動方針
および委員会事業計画決定の件
- 第3号議案 平成25年度収支予算承認の件
- 第4号議案 役員改選の件



森 秀文会長 挨拶

大分県情報サービス産業協会平成25年度通常総会が平成25年4月24日（水）午後2時30分より大分第2ソフィアビル2Fソフィアホールにて開催されました。

森会長が議長となり総会議事が執り行われ、標記第1号議案から第4号議案まで原案通りに承認されました。

引き続き、大分県商工労働部長 西山英将氏、国立大学法人大分大学工学部教授 越智義道氏にご挨拶をいただき、その後、株式会社大銀経済経営研究所代表取締役社長 杵掛正幸氏より「大分県経済の特徴とこれから」についての講演を行っていただきました。

総会終了後は来賓の方々を交えて懇親会が行われました。



総会風景

平成25年度大分県情報サービス産業協会役員

平成25年6月現在

OISA役職	氏名	会員名・役職
会長	森 秀文	(株)オーイーシー 代表取締役会長
副会長	島添 光法	九州東芝エンジニアリング(株) 代表取締役社長
理事	荒城 英世	大分交通(株) 常務取締役
理事	小野 敬一	ゴードービジネスマシン(株) 代表取締役社長
理事	若杉 達也	大分NSソリューションズ(株) 代表取締役社長
理事	小田 均	(株)富士通九州システムズ 執行役員 基盤ソリューション本部 本部長
理事	尾渡 秀成	大銀コンピュータサービス(株) 代表取締役社長
監事	高橋 敏明	(株)シーエイシー 代表取締役社長
監事	伊東 道郎	モバイルクリエイト(株) 常勤監査役
事務局長	津行 孝充	(株)オーイーシー 常勤監査役

平成24年度決算および平成25年度収支予算 収入の部

(単位：円)

科 目	25年度予算額	24年度決算額	差 額
入 会 金	30,000	10,000	20,000
会 費	2,500,000	2,375,000	125,000
事 業 収 入	1,224,000	1,251,000	▲ 27,000
JISA交付金	770,000	780,000	▲ 10,000
事業外収入	1,000	727	273
前年度繰越金	3,598,075	3,850,606	▲ 252,531
収入合計	8,123,075	8,267,333	▲ 144,258

平成24年度決算および平成25年度収支予算 支出の部

(単位：円)

科 目	25年度予算額	24年度決算額	差 額
管 理 費	816,000	676,705	139,295
総 会 費	180,000	169,699	10,301
事 業 費	4,374,000	3,822,854	551,146
予 備 費	100,000	0	100,000
特 別 予 算	0	0	0
次期繰越金	2,653,075	3,598,075	▲ 945,000
支出合計	8,123,075	8,267,333	▲ 144,258



尾渡理事乾杯



懇親会風景



懇親会風景

新任役員紹介挨拶

小田 均 新理事

【所属・役職】

株式会社富士通九州システムズ
執行役員 基盤ソリューション本部 本部長

【略歴】

1957年 大分市生まれ
1984年 (株)富士通大分ソフトウェアラボラトリ
2009年 (株)富士通九州システムズ
2012年 現職

【趣味】 スポーツ観戦、ゴルフ

【ご挨拶】

このたび、弊社木村の後任として理事を拝命いたしました。

微力ではございますが、大分の情報化推進と情報サービス産業の更なる発展のため、尽力する所存です。何卒、よろしく願いいたします。



伊東 道郎 新監事

【所属・役職】

モバイルクリエイト株式会社
常勤監査役

【略歴】

1942年 宮崎県生まれ
1966年 (株)大分銀行入行
2005年 モバイルクリエイト(株)監査役(現任)

【趣味】 旅行、テニス(週末楽しんでいます)、
スポーツ観戦

【ご挨拶】

このたび、監事を拝命いたしました。協会の健全かつ持続的な発展に貢献できるよう、微力ながら尽力する所存です。どうぞよろしく願いいたします。



新任顧問紹介挨拶

西山 英将 新顧問

【所属・役職】

大分県商工労働部 部長

【略歴】

1970年 岡山県生まれ
1995年 通商産業省(現経済産業省)入省
2012年 資源エネルギー庁長官官房総合政策課戦略
企画室長

2013年 現職

【趣味】 読書

【ご挨拶】

故郷に似た雰囲気のあるここ大分には幅広い産業があり、多彩でエネルギッシュな地元企業が多いと思います。行政として、やる気と能力のある経営者を、よりスピード感を高めてサポートしていきたいと考えております。



代表者交代のお知らせ

株式会社オーイーシー

代表取締役会長 森 秀文

代表取締役社長 加藤 健

メルハンコンピュータシステム株式会社

代表取締役社長 井上 博巳

学校法人 電子開発学園九州

KCS大分情報専門学校

校 長 堺井 常行

平成25年度 協会活動方針

1. 関係機関および関連団体との交流と連携を深め、地域の情報化を推進する。
2. 委員会活動の充実を図り、高度情報化社会に対応する魅力ある事業を推進する。
3. 会員企業の技術力の向上を図るとともに、会員相互の情報交換と啓発活動を推進する。

総務委員会

委員長 徳田 泰彦

(三菱商事太陽㈱代表取締役社長)

副委員長 鶴澤 聖

(㈱インテック大分センター 所長)

事務局 坂田 明

(九州東芝エンジニアリング㈱ 参事)



イベント委員会

委員長 野尻 健

(大分中央電算㈱ 代表取締役社長)

副委員長 中川 雅裕

(㈱スリーエイ・システム 取締役)

事務局 大熊 洋司

(ゴードービジネスマシン㈱ 部長)



1. 事業方針

- (1) 協会の事業力強化と活性化を図るための諸施策を推進する。
- (2) 会員相互の交流と親睦を図るための諸施策を推進する。
- (3) 社会貢献のための活動を推進する。

2. 事業計画

- (1) 次の協会定例行事を企画・開催する。
 - 4月 通常総会・講演会
 - 1月 新年例会・講演会
 - 2月 社会貢献活動推進
- (2) 行政、情報産業団体との交流。
- (3) 社会貢献活動の推進。

1. 事業方針

委員会活動を通じて当協会の存在を広く世間にアピールすることと、会員相互の交流と親睦を図るための諸施策を推進する。

2. 事業計画

- (1) サウンズコンテストの開催

従来の「純コンピュータ・ミュージック」を基本に、新しいコンピュータ・ミュージックのコンテストを検討していく。マスコミやネットメディア等への積極的な働きかけを行い、大分フットボールクラブとの連携を深め夢のあるイベントとし、地域社会に貢献する。
- (2) OISA ボウリング大会の開催

研修委員会

委員長 安部 民枝

(㈱アセンディア 部長)

事務局 白石 勝美

(大分NSソリューションズ㈱
シニア・マネージャー)



2. 事業計画

- (1) 事業計画の具体化には会員企業の意見を反映し、ニーズの高い研修内容を企画する。
- (2) 県内企業の技術者向けに、専門技術あるいは先端技術に関する講座を企画する。
- (3) 行政と十分な協力体制をもとに、地域に開かれた研修活動を企画する。

1. 事業方針

- (1) 研修事業は協会会員企業の要望、必要性を十分に反映して行う。
- (2) 開かれた協会活動に寄与する委員会活動を推進する。
- (3) 他委員会との合議を積極的に進め、行政との連携も視野に委員会活動の活性化を図る。



企画委員会**委員長** 佐藤 隆己

(株)APC 代表取締役

副委員長 渡辺 五郎

(大交ソリューションズ(株) 部長)

事務局 山松 正樹

(大分交通(株) 次長)

**1. 事業方針**

委員会活動の充実と強化及び、会員相互の理解と協力をより一層深める事を目的とした諸施策を展開する。

2. 事業計画

先進地域ならびに先進企業への視察研修を実行する。

9月 県外対象 1泊2日

2月 県内対象 (日帰り)

技術委員会**委員長** 清水 太

(株)ワイズ・システムズ 取締役

副委員長 森竹 輝彦

(株)オーガス 部長

副委員長 安達 裕之

(株)システムトレンド 営業チーフ

事務局 宮崎 恭隆

(株)富士通九州システムズ 総務部長)

**広報委員会****委員長** 河野 修一

(株)アトムス 取締役部長)

副委員長 吉田 靖

(株)日建コンサルタント 代表取締役社長)

事務局 田崎 貴裕

(大銀コンピュータサービス(株) 部長)

**1. 事業方針**

協会活動の内外への広報事業を展開し、当協会全体の活性化を図る。

2. 事業計画**(1) 広報活動**

OISAニュースの発行

年間3回、協会活動及び業界イメージアップに繋がる情報発信を行う。

8月 総会特集・各委員会の事業計画

12月 各委員会活動特集

3月 新年例会・委員会活動特集

OISAニュースの継続発行、紙面の充実を図るとともに、行政諸機関及び諸学校へのOISAニュース配布する。OISAニュースを利用して会員企業や社員紹介を行い業界イメージアップに協力する。

(2) ホームページの利活用

各委員会開催行事の広報や開催結果をタイムリーにホームページに掲載し協会活動の推進に寄与する。

1. 事業方針

下記に関する活動を企画・実施し、情報社会への貢献を目指す。

(1) 最新技術動向に関する知識の普及。

(2) ITに関する技術の向上。

2. 事業計画**(1) 技術交流会の開催**

業界の最新技術動向について、産学官の先進的な研究成果やノウハウを持つ講師を招き、技術交流会を開催する。

(2) 技術研究会の開催

会員が抱える共通の技術課題について技術研修会を開催する。

内容は、最新IT技術動向を十分意識し、これらの情報技術や開発方法等について研究し、成果発表会を行う。

新任者紹介

大分ケーブルテレコム(株)

課長

田中 榮二

モバイルクリエイト(株)

常務取締役

山口 登

(株)オーシーシステム

システム部推進役

望月 則元

エプソン販売(株)福岡支店

福岡営業三課

竹村 淳一

ソフトリンク(株)大分営業所

技術営業部課長

金田 努

大分ゼロックス(株)

営業本部

永山 敬造

鶴崎海陸運輸(株)

リーダー

工藤 秀樹

ダイワボウ情報システム(株)

大分支店長

鎌田 敦嗣

なかつ情報通信開発センター(株)

代表取締役社長

塩田 伸一

西日本電信電話(株)大分支店

総務担当課長

藤浪 浩一

三井造船システム技研(株)大分事務所

課長

本川 展也

富士通(株)大分支店

マネージャー

日高 健司

平成25年度通常総会記念講演会

演題：「大分県経済の特徴とこれから」

講師：株式会社大銀経済経営研究所

代表取締役社長 沓掛 正幸 氏

日時：平成25年4月24日(水)

場所：ソフィアホール



みなさん こんにちは、大銀経済経営研究所の沓掛でございます。私共は、地域経済産業の動向調査、各自治体の調査および経済波及効果などの研究を主体に活動しております。今日は「大分県経済の特徴とこれから」についてお話しさせていただきます。

現在、日本の景気循環は第15循環に入っています。一つ前の第14循環は、戦後最大の景気拡大期間と言われますが、個人所得や従業員の給与ベースに跳ね返ってないため、基礎的な経済停滞の原因になっていると言われます。今回、アベノミクスの影響で気持ちだけでも明るくなってきていると思いますが、これが働く人達の給与・雇用に良い影響が出てくるが必要ではないかと感じています。私共は毎月、産業創造機構さん等々と協力して景況意識を調査していますが、アベノミクスが大分の企業にどのように影響を与えているか、ということを緊急的に調査、先週末時点で約250社から回答をいただきました。その結果は、基調としては弱い動きは見られ、住宅着工、住宅投資、公共工事などの一部に上向きの兆しがある、製造業は一定の底堅さがあるが横ばいで動いている、ということです。アベノミクスによって消費、高額品が売れていると新聞等で報道されていますが、大分県内には特別そのような状況は出ていないようです。全国的には、住宅公共投資や公共工事、それから観光が比較的底堅い動きになっているようです。JTBの調査や消費動向調査では、5～6月の国内旅行は非常に良いのではないかと結果です。この動きが大分県にも波及してくれればいいな、と感じております。

それでは、大分県の経済の特徴についてお話しします。

まず一つ目に、大分県の経済規模は、国内から見ると約1%、九州内から見ると約10%ということです。これは、人口とほぼ同じような動きで、大分県は一人当たりの県民所得と製造品出荷額が九州で2位です。県内総生産をみると、大分県は世界ランキングで64位、スリランカとブルガリアの間ぐらいです。日本は非常に停滞していると言われますが、日本経済の1%の大分県が世界ランキングで64位ということは、経済力でみると日本はとてつもない国だということを感じてしまいます。

二つ目に、製造業が突出した産業構造になっているということです。県内総生産を産業別に見ますと、九州各県と比較して飛び抜けて製造業の比率が高く、2009年の数字では23.5%という値になります。大分県は地方にありながら農業県というよりも工業県ということが言えます。品目別業種別にみると、大分県の場合は、鉄鋼、石油石炭、輸送機器、化学、情報通信、非鉄金属、電子部品、業務用機械

などが非常にバランスのとれた構成になっているのです。これは全国と比べた場合にひとつの大きな特徴です。一業種がダメージを受けても、他の業種でカバーできる部分があるという傾向がみられるのです。さらに、製造業の出荷額の内訳を進出系と地場系で見ますと3兆6,660億と4,130億となり、地場の製造業が九州他県と比べて、もう少し力が欲しいのかなという印象になります。

三つ目に、農林水産業の生産力が弱いということです。中国から遠く離れた大分県と南九州4県は、残りの3県と比較して農業生産高が小さくなっています。つまり、一次産業の生産力が地理的な影響を受けているといえます。

四つ目に、企業の新陳代謝が低下傾向にあるということです。2009年の経済センサス基礎調査で集計すると、大分県の会社数は16,038社、1万人あたり134社で、九州では人口値あたり一番多くなります。一方、規模別で見ると資本金500万円未満の会社の割合が54%、また、25年以上の業歴を誇る会社が九州で一番比率が高いのです。逆に新しい会社は2006年～2009年に開設された割合が7.9%で九州の中では一番低いという結果です。

五つ目として、大分県の人口が減少し続けているということです。私共の推計によりますと、今から20年後の2030年には1,197千人が1,077千人位になる、つまり、別府市程度の人口がいなくなるということです。これを維持するためには出生率3.0人が必要という推計ができました。大分県は2000年に21.8%という超高齢化社会になりました。県内で最も高齢化が進んでいるのが竹田市で、1988年頃には超高齢化社会に突入しており、大分市と10～20年くらい高齢化の進展度合いが違います。また、大分県は全国の平均から見ても5年早く高齢化が進んでいます。

最後に、大分県経済のこれからについてお話しします。これからは、農林水産業、環境関連産業、医療関連産業、エネルギー関連産業、観光産業、このあたりの産業が基になるのではないかと感じています。日本の農業は、生産を上げるのに土の条件が違うとか、気候条件が違うとかの厳しい条件を高い技術を持って克服しています。この世界最高の農業技術をさらに磨いていくことができるのは、やはり地方だと思います。大分の場合は、雨が適度にあり水もあり気候に恵まれています。その中で再生産できる食物・作物があるということは、非常に大きなメリットです。ただ、農業は今技術が発展してその種を進めていくのに、日本では1年に1回、そこで種を実らせてどの種がいいのかというのを研究するにはそれなりの期間が必要になる、地道な産業ということです。大分県では、農業やエネルギー関係などの環境に関する技術（ゼロテクノが有名ですが）が芽吹いているというのは、非常に心強いことだと思います。こうした産業を発展させるために何が必要かと考えてみますと、みなさんの事業にも関係するかもしれませんが、IT化が重要になってきます。たとえば、アメダスのように広域での雨量、湿度、気温、風向きなどを測って蓄積しビッグデータとして活用していく、それをビジネスモデル化するという、みなさんの役割が非常に大きくなるのではないかと感じています。大分県には多種多様な資源が十分にあり、それらを県内企業で活用する事を考えていく、そういう場に我々は恵まれていると感じております。

以上で私の話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

(総務委員会)

今年も開催! 第20回 OISA技術力アップ研修

平成25年度の研修は、今年3月に行った研修ニーズのアンケート結果から、実施要望が最も多かった2講座を選定し、以下の要領で実施する予定です。

■ (財) 大分県産業創造機構主催／OISA共催「プロジェクトマネージャー研修」

- ・内 容：PMBOK（プロジェクトマネジメントの知識体系。事実上の標準）の5つのプロセスエリアと9つの知識エリアから、「いつ」「何を」「どうするか」といった知識を習得します。
- ・日 程：平成25年10月23日（水）～25日（金） 3日間
- ・場 所：ソフトパーク内第2ソフィアプラザビル1F（株アセンディア研修室）
- ・定 員：15名 ・受講料：¥18,000

■ OISA主催「情報セキュリティマネジメント実践研修」

- ・内 容：情報セキュリティマネジメントを学習し、業務における情報セキュリティのマネージャーや会社の情報セキュリティリーダーになれる知識と技術を身につけます。
- ・日 程：平成25年11月13日（水）～15日（金） 3日間
- ・場 所：ソフトパーク内第2ソフィアプラザビル1F（株アセンディア研修室）
- ・定 員：15名 ・受講料：¥18,000

＜お問い合わせ先＞ OISA研修委員会事務局 oisa_kenshu@oita.ns-sol.co.jp

(研修委員会)

平成25年度技術研究会説明会実施

- ・日 時：平成25年6月5日（水）14:00～16:00
- ・場 所：(株)富士通九州システムズ AVホール
- ・参加人数：12名（5社、1大学）
- ・技術研究発表会：平成25年12月4日（水）

(技術委員会)

おおいたITフェア

本フェアは、IT導入に関心のある中小企業経営者を対象に、IT導入による事務効率化、売上増加等の事例を紹介するとともに、県内IT企業の展示ブース、セミナー等を実施し、IT導入の意欲向上および県内IT企業とのマッチング促進を図ることを目的としています。

日 時：平成25年10月4日（金）、5日（土）10:00～17:00

入場無料

会 場：iichiko 総合文化センター4階 会議室（大分市高砂町2番33号）

主 催：大分県商工労働部 情報政策課

フレッシュさん紹介 よろしくお願ひいたします。

KCS大分情報専門学校
事務部

安東 美咲

趣味：ドライブ

好きな言葉：継続は力なり



私は昨年の3月にKCSを卒業し、同年4月から事務職員として勤務しています。

私の主な仕事は、学校事務や学生対応などです。入社当初は、知り合いの在校生も多く、社会人と学生との気持ちの切り替えに戸惑いながらの毎日でしたが、徐々に社会人としての自覚も芽生え、今ではしっかりと学生対応が出来るようになったと感じています。

2年目を迎えた今年は、今までの仕事に加えて、新たに高校生への広報の仕事も覚えていくことになり、自分に出来るか不安な部分がある反面、その仕事をやり遂げたときの達成感を得て、やりがいを感じています。

まだまだ未熟者で、上司や先輩方に迷惑をかけることもありますが、みなさんへの感謝の気持ちを忘れず、さまざまな経験を成長の糧にして、これからの仕事も頑張っていきたいと思っています。

佐伯印刷株式会社
デジタル制作部 企画・デザイングループ

麻生 尚男

趣味：ドライブ

好きな言葉：Simple is Best



今年の4月に入社しました。

お客様のご要望を聞いて、どんなデザインでどんな内容のものを作ったらよいか?など、おもに印刷物などで目的を達成するための仕組みを考え、企画提案をする制作業務を担当しています。

入社して3ヶ月が経ち、新しい環境での仕事に苦勞することはありませんが、上司や先輩方の温かいご指導のおかげもあり、業務に慣れてくることができました。前職では、広告や印刷物を制作するデザイナーをしていましたが、企画の仕事は幅が広くとてもやりがいを感じています。

中途入社ということで、即戦力での自分の役割にプレッシャーを感じることもありますが、お客様や消費者のニーズにあった新しいモノづくりをしていきたいと思っています。

主催：大分県情報サービス産業協会

同時開催：おおいたITフェア(主催：大分県)

コンピュータミュージック

第22回

サウンスコンテスト

ON THE COMPUTER

がんばろう日本



日本国政府の公認です。

作品募集

応募締め切り

平成25年

8月31日(土)

応募
無料

コンテスト

公開審査・結果発表

平成25年

10月5日(土)

入場
無料

13:30~17:00

募集について 各部門、作曲はシーケンスソフトウェア(シーケンサー)等を使用

- ①フリー曲部門 ●オリジナル曲 ●アレンジ曲(編曲)
- ②大分トリニータ応援歌部門(オリジナル曲で歌詞入り可)
- ③ふるさと応援歌部門(オリジナル曲で歌詞入り可)
 - スポーツ応援歌(バレーボール、バスケットボール、フットサル等不問)
 - 祭りのテーマ曲(七夕まつり、各地の祭り等不問)

※曲のイメージ画像を受けつけます。
(本選発表時に使用。内容は自由ですが、当イベントにふさわしくない場合は相談の上、不使用になることをご了承下さい。)

申し込み

- 応募の要項に従ってお申し込み下さい。
- 要項は下記ホームページからダウンロードできます。
 - 送付先
大分市下郡北1-2-12 ゴードービジネスマシン内 サウンスコンテスト係
TEL097-568-4600 FAX097-569-0121

ところ

iichiko総合文化センター
映像小ホール(地下1階)

大分市高砂町2番33号

表彰について

- フリー曲部門の1~3位(権と副賞)
- 大分トリニータ部門の最優秀賞(権と副賞) 最優秀曲はホーム試合日に披露
- ふるさと応援歌部門最優秀賞(権と副賞)
- 全部門内より1名グランプリ賞(権・賞金と副賞)

後援 大分フットボールクラブ・日本文理大学・大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送
TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分・大分ケーブルテレコム

協賛 大分フットボールクラブ・日本文理大学・Oita Sound Creator協会

お問い合わせ 大分県情報サービス産業協会 コンテスト事務局
TEL097-568-4600 FAX097-569-0121 担当/大熊(ゴードービジネスマシン係)

<http://www.oisa.jp/sounds/>

QRコード

